

秋の火災予防運動

2025年11月9日（日）から15日まで（土）



《林野火災の予防》

林野火災の対策

☐ タバコのポイ捨ては止めましょう

これからの時季は、空気が乾燥し、突然強い風が吹くことにより、火災が発生しやすくなります。このような時季を迎えるにあたり、全国で秋の火災予防運動が実施されます。さらに今年は、1月から5月にかけて、平年より大幅に少ない降水量が続き、全国で山火事が発生しました。皆さん、林野火災による被害を減らすため、次の取り組みにご協力をお願いします。



葉山小学校 吉井空煌



立入が丘小学校 大橋嘉乃



立入が丘小学校 村上祐梨

日頃からの対策

☐ 野焼きは止めましょう

例外で認められた焼却行為であっても、焼却行為の制限・中止等の指導および直ちに消火活動を行う場合があります。



野焼きは、法律で禁止されています。



焼却行為によって発生する、火の粉や煙火等によって、困っている方が増えています。火災のない住みよいまちづくりのためにも、できる限り焼却ではなく、一般ごみとして市のごみ収集で廃棄をお願いします。

出典：「大船渡市林野火災を踏まえた 消防防災対策のあり方に関する検討会報告書」
(消防庁) https://www.fdma.go.jp/singi_kento/kento/items/post-167/06/houkokusyo.pdf

今、備えよう。 大規模地震時における 電気火災対策

地震による火災の過半数は
電気が原因です。



<認証マーク・推奨マーク>

電気火災対策には感震ブレーカーが効果的です。

感震ブレーカーは震度5強相当の地震を感知して、電気を自動で遮断します。
感震ブレーカーには分電盤タイプ(内蔵型)、分電盤タイプ(後付型)、コンセントタイプ、簡易タイプがあります。
性能評価を受けた製品には、認証マークや推奨マークが表示されています。商品を選ぶときの参考にしましょう。
また、感震ブレーカーの設置には自治体によって補助制度もありますので、ホームページ等を確認し、問い合わせしてみましょう。

分電盤タイプ
〈後付型〉



簡易タイプ
〈後付型〉

